

平成25年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市西川総合体育館		
管理者名	西蒲スポーツ振興グループ	指定期間	平成25年4月1日 ～ 平成30年3月31日
担当課	西蒲区役所地域課		
所在地	新潟市西蒲区善光寺369番地1		
根拠法令	スポーツ基本法		
設置条例	新潟市体育施設条例		
施設概要	敷地面積 約10,200㎡ 建築構造 鉄筋コンクリート+鉄骨造 2階建 主な施設内容（構成施設の内容） 大体育室 1,447㎡ トレーニングルーム 185㎡ 多目的ルーム 220㎡		

施 設 設 置 目 的
<p>スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。</p>
管 理 ・ 運 営 に 関 す る 基 本 理 念 ， 方 針 等
<p>(1)新潟市体育施設条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、住民サービスの向上や平等利用が確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。</p>

視点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市民	広報の充実	・HP等による毎月の情報提供	・HPとブログを活用し、週1回以上情報を更新 ・各種利用案内を作成し、申請書式と共にダウンロードできる体制を整備	B	HP、パンフレット等を利用し、市民への情報提供を十分に行った。
	基準利用件数の達成	・全体育施設利用件数年間800件以上	1,410件(公共施設予約システム303件、電話・窓口予約1,107件)	A	目標件数を大きく上回る(176%)利用があった。
	基準稼働率の達成	・全体育施設平均利用率55%以上(利用日数/開館日数)	全施設95.0%(アリーナ89.3%、多目的ホール73.0%、付属:会議室6.9%)	A	アリーナ、多目的ルームとも大きく目標利用率を上回った。
	苦情・要望に対する対応	・苦情・要望には7営業日以内に回答 ・苦情対応マニュアル整備	グループ苦情要望対応マニュアルを整備し、「利用者意向調査票」を用い回答および市への報告相談を3営業日以内におこなう体制を整備	B	マニュアルを整備し、迅速に苦情・要望に対応した。
	設置目的に合致したサービス提供	・施設や指定管理者の特色を生かした事業の実施	教室を延べ487コマ実施(参加者5,126人)(初年度は提案書のとおり10月から実施)、トレーニングルームでの初回者指導962コマ実施(参加者1,520人)	A	各種教室の実施や、トレーニングルーム利用者への適切なマシン利用方法の指導を実施した。
	地域連携	・地域と連携した事業の実施	地域のスポーツ振興会や団体と連携しトレーニング体験会やスポーツ大会、健康づくりセミナーなどを9コマ開催	B	目標を達成できた。
財務	使用料収入の達成	・使用料が年間 8,562千円以上(免除料金を含む)	9,051,345円(免除料金384,150円含む)	B	目標を達成できた。
	人身事故に関するもの	・補償を伴う事故発生件数0件 ・心臓停止事故件数の90%以上にAEDを使用	・事故0件 ・AEDの使用無	B	目標を達成できた。
	事業報告の適切さ	・事業報告の〆切厳守	厳守している	B	評価指標を達成できた。
	危機管理体制の整備	・危機管理マニュアルの職員周知	・グループ危機管理マニュアルを整備 ・全スタッフに対し、採用時研修で基本編を実施、年2回消防訓練時に更新研修を実施、月1回確認研修を実施	B	危機管理について、全スタッフが理解している。

業務	安全確保の取組	<ul style="list-style-type: none"> 安全責任者は常勤職員が配置されているか 安全責任者が不在の場合の代理が決まっているか 連絡体制、連絡方法のマニュアルが整備されているか 地域防災計画と整合する体制の要項が整備されているか 	<ul style="list-style-type: none"> 常勤職員を配置し、代理も決めている 緊急連絡網や急報先等関係機関一覧により連絡体制を整備 消防法第8条に基づく防火対象物として、火災地震その他の災害の予防と人命の安全、被害の軽減を図ることを目的に消防計画を整備 	B	評価指標を達成できた。
	事故防止の取組	<ul style="list-style-type: none"> 設備、備品等の日常点検及び定期点検による事故防止対策の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 施設・備品の不備、火気、閉鎖障害などの巡回チェックを日8回実施 	B	事故防止の取組に十分な対策ができた。
	事件・事故発生時の対応の適切さ	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の安全確保のための対応要項が整備されているか(避難の誘導や蘇生対応等) 警察や消防への連絡体制が整備されているか 被害拡大の予防対策が整備されているか(初期消火、施設の閉鎖等) 市の主管課への連絡体制が整備されているか 事件・事故対応訓練や講習を年1回以上実施 	<ul style="list-style-type: none"> グループ危機管理マニュアルを整備 全スタッフに対し、採用時研修で基本編を実施、年2回消防訓練時に更新研修を実施、月1回確認研修を実施、外部研修として年1回以上救命講習を受講 施設掲示板および利用案内に災害時避難集合場所などを明記し利用者への周知と啓発に努めている 西蒲警察署と「こども110番の家」として連携体制を整備 西蒲消防署と合同消防訓練を1回実施 	B	評価指標をすべて達成した。
	臨時休業時間	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者の管理運営責任で臨時休業日0日 	0日	B	評価指標を達成した。
	関係法令の遵守	<ul style="list-style-type: none"> 個人情報保護、情報公開及びコンプライアンスに対する職員周知 	<ul style="list-style-type: none"> グループ個人情報保護規程を整備 全スタッフに対し、採用時研修で基本編を実施、月1回確認研修を実施 パソコンや書類などの個人データを含むものは利用時以外は施錠し保管 	B	評価指標を達成した。
	業務仕様書等に定める事項の遵守	<ul style="list-style-type: none"> 業務仕様書等に定める事項の遵守 	遵守している	B	評価指標を達成した。
	配置人員条件の充足	<ul style="list-style-type: none"> 仕様書等に定める以上の必要な資格や経験を有する職員を配置 	日本体育施設協会認定各種有資格者または指定管理経験者を常時配置	B	評価指標を達成した。
人材	労働基準の充足	<ul style="list-style-type: none"> 労働基準違反に該当する問題年0件 社会保険料の滞納なし 退職金引当制度あり 	該当する違反・滞納なし	B	評価指標を概ね達成できた。

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

当グループは、単に施設を管理するだけの指定管理者ではなく、地域の方々を主人公にした、スポーツとフィットネスのサービス拠点としての西川総合体育館を目指します。

初年度の本年は、安全で安心してご利用いただける施設管理運営をめざし、無事オープンさせることができました。また、サービス活動の基盤となる「SPOFIT新潟西蒲スポーツクラブ(西蒲SC)」の立ち上げをおこないました。

平成26年度は、西蒲SCを基盤とし、「スポーツ施設としての拠点機能」と「西蒲区の方々に身近なスポーツとフィットネスサービスの提供」という2面的な施設特性を加味した「管理」と「運営」の実現を目指します。

所管課による総合評価(所見)

平成25年度から当施設の指定管理者として、施設の管理・運営に携わっていただいた。

当施設の指定管理は1年目であったが、体育施設の管理・運営には十分な知識・経験があったため、トラブルもなく、市民から信頼される指定管理者として運営に携わっていただいた。利用率、利用者が当初の指標を大きく上回ったことから利用しやすい施設であることがわかる。

平成26年度からは、昨年度と同様、安全で快適な施設管理・運営を行っていただくとともに、自主事業等を生かし、市民に身近なスポーツとフィットネスサービスの提供を行っていただき、更なるスポーツ活動の発展に寄与していただきたい。